

平成29年度事業計画

[情勢分析]

社会福祉法人制度改革において、社会福祉法等の一部を改正する法律により、経営組織の見直し等が行われています。

福祉サービスの供給のあり方が変化する中、地域福祉の中核的な担い手である社会福祉法人においては、効率的・効果的な経営を実践して、利用者の様々な福祉ニーズに対応しておくことが求められます。特に、福祉ニーズが多様化・複雑化しており、高い公益性を備えた社会福祉法人の役割は重要なものとなってきています。

高い公益性・非営利性を確保するため、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上等の改革を進めるとともに、介護人材の確保を推進するための措置、社会福祉施設職員等退職手当共済制度の見直しの措置を講ずる必要があります。また、地域社会に貢献する法人のあり方の検討がなされています。

高齢者福祉にあっては、介護保険制度の継続的運用のため在宅介護の充実を図り「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みを進めています。

選ばれたサービス提供者となるためには、「求められ期待される介護施設」として、なお一層の創造性と先進性のある施設運営と全てのスタッフの「知識と技能」の向上が求められており、様々な面からの、質の向上に向けた不断の取り組みがこれまで以上に欠かせないものとなっております。

[吉祥の理念]

地域のために出来ることを。少しでも多くの人のために。

[施設運営の方向性]

- (1) 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み
 - ①既存の短期入所施設事業及び通所介護事業の充実を図る
 - ②医療関係や外部団体との連携を強化する
- (2) 介護人材の確保と育成
 - ①介護職員処遇改善の充実
 - ②資格取得のための支援
- (3) サービスの質の向上
 - ①看取り期における対応の充実
 - ②中重度の要介護者等を支援するための重点的な対応

など、多様かつ創造性のある取組みを行う。

医療機関や地域包括支援センターといった外部団体との連携を強化し、ケアプランの実効性を担保した介護サービスを提供する施設運営を推進する。

[平成29年度における具体的な施策]

当法人における具体的な取り組みでは、更なる施設整備の促進や事業経営の効率化を一層推進することとする。

1 事業・施設の管理・運営

- (1) 各事業所間における連携の強化と効率的な運用
- (2) 在宅介護サービス事業の取組み強化
- (3) 施設設備資機材の効果的な導入と運用

2 組織の管理・運営

- (1) 在宅介護支援事業部と入所介護事業部の両軸運営
- (2) 各事業部の管理体制の整備とリハビリ等の専門職の体制整備

3 人事労務の管理・運営

- (1) キャリアパス制度の効果的な運用
- (2) 人材育成のための職員研修の充実
- (3) 各種資格取得支援事業の推進
- (4) 人材の確保

4 経理事務の管理・運営

- (1) 事業経営の効率化を促進
- (2) 会計基準改正に対応した経理事務の高度化と合理化

5 各事業部別の取組み

(1) 特定施設事業部

- ① 重度の要介護者の増加に対応した介護の充実（看取り・認知症等）
- ② 各職種間の連携を図り、利用者様の情報共有を図る（担当職員の意識向上）
- ③ 安全かつ効率的な業務の見直し
- ④ 退所から入所までの空床期間の短縮

(2) 短期入所生活介護事業部

- ① 地域医療機関や地域包括センター等との連携の強化
- ② ご利用者の状態を職員間で共有し、統一的な介護を提供する
- ③ 登録利用者を増やし、稼働率を上げる
- ④ 在宅生活が継続して出来るように支援する

(3) 通所介護事業部

- ① 利用者ニーズに応じたサービス内容の充実
- ② ケアマネージャと連携したサービス提供
- ③ 利用定員25名に向けて登録利用者様を増やす（個別機能訓練の強化・小グループによるレクリエーション・介護重度者の受け入れ）

(4) 居宅支援事業部

- ① 利用者ニーズに応じた支援の提案やプランの作成
- ② 地域包括センターや医療機関、他事業者等との連携の強化
- ③ 各サービス事業所との連携を図り、適切な支援の提供
- ④ 主任介護支援専門員研修に参加し、特定事業所加算の算定を目指す

[平成29年度中における行事等]

1 役員会等の開催予定

開催月日	出席者	議 事 項 目
平成 29 年 5 月中旬～6 月中	理 事 名 監 事 名	第 1 号議案 平成 28 年度事業実施報告 第 2 号議案 平成 28 年度決算について 第 3 号議案 理事・監事候補者の議決について 第 4 号議案 役員等報酬基準の議決について 第 5 号議案 社会福祉充実計画の議決について 第 6 号議案 評議員会招集事項の議決について 第 7 号議案 その他
平成 29 年 6 月 評議員会開 催後	理 事 名 監 事 名	第 1 号議案 理事長の選出 第 2 号議案 理事長専決規程の議決について
平成 29 年 12 月初旬	理 事 名 監 事 名	第 1 号議案 平成 29 年度補正予算について 第 2 号議案 上半期における事業の推進状況 第 3 号議案 上半期における予算執行状況 第 4 号議案 その他
平成 30 年 3 月中旬	理 事 名 監 事 名	第 1 号議案 平成 29 年度補正予算について 第 2 号議案 平成 29 年度指導監査の結果について 第 3 号議案 平成 30 年度事業計画、予算について 第 4 号議案 人事等の労務関係について 第 5 号議案 その他

2 評議員会の開催予定

開催月日	出席者	議 事 項 目
平成 29 年 6 月中	評議員 名	第 1 号議案 決算の承認 第 2 号議案 理事・監事の選任について 第 3 号議案 役員等報酬基準の承認 第 4 号議案 平成 28 年度事業実施報告

3 職員会議及び各種委員会の開催

(1) 職員会議

会議名	開催数	議事内容等
全体会議	12回	各事業所の業務連絡事項の確認、周知等
責任者会議	12回	各委員会からの報告と審議及びその他の協議等
事業所単位会議	12回	各事業所単位での職員の事務連絡、協議事項等

(2) 各種委員会

会議名	開催数	議事内容等
行事・レクリエーション委員会	12回	通年のレクリエーションや生きがい活動の実施
食事委員会	12回	利用者の健康と喜びに応えられる食事の提供
入浴・排泄委員会	12回	入浴、排泄の適切な方法と浴室、トイレの環境整備
感染・安全対策委員会	12回	利用者、職員の感染防止と介護や環境等の安全な取り組みの検討
事故対策・身体拘束廃止・防災委員会	12回	各種事故の未然防止に向けた取り組みの推進、身体拘束の検討 災害に対応する研修
研修委員会	12回	職員の知識技能の向上に向けた各種研修の開催

※ 身体拘束防止委員会にあつては、指定月間及び個別の要検討事案ごとに実施

4 各種行事の開催予定

(1) 社会生活事業及びレクリエーション活動

施設利用者の皆様が、生きていることの喜びを感じ心と体の健康維持と機能の回復を目指していただけるよう、施設利用者の様々な意見・要望を積極的に取り入れながら、職員一同が創意と工夫を重ねレクリエーション活動の充実と施設外での社会生活活動などに取り組みます。

(年間行事)

4月	お花見
5月	外気浴
8月	夏祭り
9月	敬老会
10月	お月見会
11月	運動会、焼き芋大会
12月	クリスマス会、餅つき大会
1月	鏡割り、大鍋会

2月	節分
----	----

(毎月)

ボランティアの参加を得て開催する「お誕生会」や「歌の教室」、「紙芝居」

(毎日の暮らしの中で)

「午前中の生き生き体操」、「カラオケや童謡唱歌」、「園芸」、「書道」、「生け花」、「調理教室」等の個別の趣向に応じた取組みを実施する。

(2) その他

地域の行事への参加、職員教育の充実、防災訓練の実施（年2回を予定）交通安全教室等を行う。